



## スイス再保険会社

### 顧客情報

スイスに拠点を置く国際的な保険会社

### 業種

保険業

### IT 環境

30 か国に従業員と顧客を持つ。世界全体で 10,000 人のユーザーを抱える。

### 課題

複数のウイルス対策エンジンでエンドユーザーの Web トラフィック (SSL で暗号化されたトラフィックを含む) を効率的に保護する。

### マカフィーのソリューション

McAfee Web Gateway アプライアンス (マルウェア対策、Web フィルタリング、ウイルス対策エンジン、SSL スキャナを搭載)

### 導入結果

- 世界各地に存在する 10,000 ユーザーを二重のウイルス対策エンジンで保護
- SSL で暗号化された HTTPS トラフィックにも同じウイルス対策とコンテンツ検査ツールを適用
- マルウェア対策、ウイルス対策、URL フィルタリングソリューションのレポート機能を統合
- 使いやすい共通の Web GUI により、管理作業の無駄を排除

## McAfee Web Gateway で不正な Web コンテンツから従業員を保護するスイス再保険会社

1863 年設立のスイス再保険会社 (Swiss Re) はスイスのチューリッヒに拠点を置き、世界 30 か国以上で事業を展開する世界的な保険会社です。同社が損保や生保に提供してきた再保険商品と関連サービスは、保険によるコーポレート ファイナンス ソリューションと包括的なリスクマネジメントによる付加サービスから構成されています。世界各地に分散している業務を効率よく進めるため、同社では組織と従業員に対して厳しい規則を定めています。セキュリティ、特に IT システムのセキュリティは企業戦略で最も重要な要素の一つです。同社のようなグローバル企業の場合、IT インフラは企業の命運を左右する存在となっています。

同社のハードウェアやソフトウェア、ネットワーク インフラは、インターネットの様々な脅威に晒されています。情報を盗み出そうとするスパイウェアやマルウェアの作成者は、高度な技術を駆使し、正常に見えるアプリケーションやコンテンツに不正なコードを潜ませ、検出を回避しようとします。このため、IT セキュリティでは、不審なコンテンツや悪質な侵入者を防ぐために、すべての HTTP、SMTP、FTP トラフィックを詳しく検査することが重要になります。スイス再保険会社では、すでに強固なセキュリティ対策を実施していましたが、中央のインターネット ゲートウェイのセキュリティを強化するため、自社のセキュリティ環境を再度見直すことにしました。

### 多すぎる誤検知

スイス再保険会社では、複数のポイント製品を配備してウイルス対策と URL フィルタリングを行っていましたが、これらのソリューションでは現在発生している脅威を防ぐことはできず、誤検知や未検出が多いソリューションでは同社の要件を満たすことはできません。また、現行のコンテンツ セキュリティでは管理や保守作業に時間がかかりすぎます。既存のインフラを見直して明らかになった問題は、これらのポイント製品の状況を一元的に報告するツールがないことでした。同様な機能を実行する製品をまとめて報告するインターフェースはなく、これらの機能はそれぞれの製品で行う必要があります。「現行のソリューションではきめ細かいフィルタリングルールが設定できません。ブロックも適切に実行されていません。必要なポリシー例外も定義できません」と同社の IT インフラ アーキテクトの Christian Bai 氏は述べています。同社では新しい顧客が急速に増えており、古いセキュリティ プラットフォームではもはや対応できない状況になっています。

### コンテンツ セキュリティ ソリューションに対する高い期待感

スイス再保険会社は、新しいソリューションに必要な要件リストを作成し、将来の投資において、SSL で暗号化された Web トラフィックに重点を置くことにしました。「HTTPS プロトコルでマルウェアの存在を検知するソリューションがなければ、ハッカーの思うがままにされてしまいます」と Bai 氏は述べています。

次に重要な点は複数のウイルス対策エンジンを同時に配備することです。「多層的な保護対策を利用することで、新しいシグネチャの更新を受信する機会が増え、新しい脆弱性やマルウェアに対する攻撃を未然に防ぐことができます。同時に、どのウイルス対策ベンダーも新しい脆弱性を真っ先に検出したいと思っていますが、現実としては、対応時間を最小にするには多層型の保護対策を使用するのが最も良い方法です。」と Bai 氏は述べています。

新しい Web セキュリティ ソリューションには運用コストの削減が求められます。管理上では、Web GUI に一元管理の機能を持たせることが重要です。これにより、Web トラフィックの設定が簡単になります。スイス再保険会社では、エンタープライズ レベルのソリューションを必要としています。管理作業の権限委譲も重要です。IT 部門のシステム エンジニアは、通常のヘルプデスク マネージャとは異なる管理能力が求められます。

#### Web Gateway を選択した理由

様々なソリューションを検討した結果、スイス再保険会社はマカフィーの McAfee Web Gateway を選択しました。「McAfee Web Gateway とアプライアンスは私たちの要件をすべて満たしています。Web Gateway は非常に柔軟性の高いソリューションで、きめ細かいルールを設定し、施行することができました。」と Bai 氏は述べています。

複数のウイルス対策エンジンとマルウェア対策エンジンですべてのトラフィックを検査することで保護対策を強化できます。「直感的なユーザー インターフェースに満足しています」と Bai 氏は述べています。同社の技術スタッフは SSL スキャン機能を高く評価しています。同氏は「マカフィーの Web Gateway はこの分野において業界最先端の技術で、一つのパッケージに SSL スキャンが完全に統合されています。Web Gateway SSL Scanner ソリューションは他の製品よりも管理しやすく、認証情報の処理も簡単に行うことができます」と述べています。

スイス再保険会社は、不審なコンテンツや過激で不適切な表現の閲覧を禁止するため、URL フィルタリング ソリューションを購入し、ActiveX、Java アプレット、ファイル共有、インスタントメッセージなど、不要なコンテンツをブロックしています。

#### 世界的な配備

スイス再保険会社はすべての地域に Web Gateway を配備し、10,000 人の従業員にトラフィック検査を実装しました。製品構成の内訳は次のとおりです。南北アメリカ大陸 – Web Gateway 5500 アプライアンス 4 台。ヨーロッパ – Web Gateway 5500 アプライアンス 4 台と Web Gateway 550E 1 台（オフロード マスターとして機能）。アジア – Web Gateway 1000 アプライアンス 2 台。無線 LAN にアクセスするゲストをスキャンするために 4 台の Web Gateway 550E アプライアンスを配備し、統合環境用に 2 台の Web Gateway 1000 アプライアンスを配備しています。さらに、McAfee Web Gateway バージョン 7 のテスト環境として 2 台の Web Gateway 仮想アプライアンスを配備しています。

McAfee のコーポレート アカウント マネージャの Roland Bonadurer は次のように述べています。「スイス再保険会社のような金融サービス業の場合、IT システムのセキュリティは他の業種よりも重要になります。どのビジネス プロセスも IT に直結しています。ハードウェアやソフトウェアに障害が発生すれば、ビジネスは完全に停止してしまいます。保険業、銀行などの金融機関は最高のレベルでシステムを保護しなければなりません。」

このプロジェクトは、スイスのセキュリティ インテグレーター InfoTrust AG とともに行いました。「InfoTrust と親密な協力関係を築いているので、スイス再保険会社との交渉はスムーズに進みました。マカフィーのセールス エンジニアの一人がチューリッヒでテスト環境のセットアップを行い、技術的な支援を行いました。スイス再保険会社側で特別に研修を行う必要はありませんでした」と Bonadurer は述べています。

「システムの実装にユーザーはまったく気付かなかったでしょう。これは最適な選択だったと思います。配備後、McAfee Web Gateway アプライアンスは私たちの期待どおり機能しています」と Bai 氏は述べています。

McAfee Web Gateway は非常に柔軟性の高いソリューションです。きめ細かいルールを設定して施行することができました。

スイス再保険会社  
シニア IT インフラ アーキテクト  
Christian Bai



マカフィー株式会社  
www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1  
渋谷マークシティウエスト 20F  
TEL 03-5428-1100 (代) FAX 03-5428-1480  
名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-20-17  
中外東京海上ビルディング 3F  
TEL 052-954-9551 (代) FAX 052-954-9552  
西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2  
近鉄堂島ビル 18F  
TEL 06-6344-1511 (代) FAX 06-6344-1517  
福岡営業所 〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲 5-3-8  
アクア博多 5F  
TEL 092-287-9674 (代) FAX 092-287-9675

本資料は弊社のお客様に対する情報提供を目的としています。本書の内容は予告なしに変更される場合があります。本書は「現状のまま」提供するものであり、特定の状況あるいは環境に対する正確性および適合性を保証するものではありません。

McAfee および McAfee のロゴは米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれその所有者に帰属します。

Copyright © 2011 McAfee, Inc.  
12601cs\_swiss-reinsurance\_0910\_fnl\_ASD